令和４年度　事　業　報　告

令和４年度は、新型コロナウイルス感染症に対する国、都道府県等の対応方針等を考慮し、各都道府県社会保険委員会連合会等と緊密な連携のもとに、下記の事業を実施した。

(1) 各都道府県社会保険委員会連合会との連携強化

事務の効率化と連携強化を図るため、Ｅ－メール連絡網を構築してきたところ、各県の連合会のうち窓口を年金事務所等（日本年金機構及び全国健康保険協会）としている連合会にあっては、諸般の事情から現在Ｅ－メールが利用できない状態となっている。このため、便宜各県社会保険協会及び各県会長勤務先へ送受信する方法並びに年金事務所等へ文書を送付する方法で実施している。

(2) 関係機関との連携

①社会保障審議会等に委員を推薦・就任。

・社会保障審議会年金記録訂正分科会委員　（東京都年金委員会連合会　加倉井　覚）
・全国健康保険協会運営委員会委員　（群馬県社会保険委員連合会　西　安津子）

②事業の円滑かつ効果的な実施を図るため、厚生労働省をはじめ関係方面との連絡・協調に努めた。主な動きは以下の通り。

令和４年	４月	７日	厚生労働省保険局・年金局、日本年金機構
	５月	９日	日本年金機構
	５月	10日	厚生労働省保険局・年金局、日本年金機構、全国健康保険協会
	６月	16日	厚生労働省保険局
	８月	25日	日本年金機構、全国健康保険協会
	９月	12日	全国健康保険協会、全国社会保険共済会
	11月	10日	日本年金機構
	11月	21日	全国社会保険共済会
	12月	19日	日本年金機構
令和５年	１月	12日	厚生労働省年金局、日本年金機構
	１月	30日	全国社会保険共済会
	２月	２日	厚生労働省年金局

(3)ブロック会議の開催支援

都道府県社会保険委員会連合会でブロック毎に会議を開催した２ブロックに対し交付金を支出した。また、会議出席要請に応じて出席し意見交換等を行った。

令和４年　９月 15 日　北海道・東北ブロック（北海道）
　　11 月 24 日　四国ブロック（高知県）

(4) 年金シニアライフセミナーの開催支援

(一財)全国社会保険共済会からの支援を受けて、年金シニアライフセミナーを 21 都県・42 会場で実施し、1,152 名が受講した。

年度当初は 22 都府県 45 会場で実施の予定であったが、新型コロナウイルスの影響で１県３会場が開催中止となった。

なお、受講の募集を行い中止となった１県３会場の受講予定者にはテキストを配布した。

令和４年度　年金シニアライフセミナー実施状況

No.	実　施　日	実　施　場　所	受講者	摘　　要
1	R4.　7.31(日)	岐阜県　大垣市情報工房	47	
2	8.　7(日)	岐阜県　ＯＫＢふれあい会館	62	
3	8.21(日)	岐阜県　高山市民文化会館	10	
4	8.28(日)	岐阜県　セラトピア土岐	12	
5	9.　4(日)	岐阜県　みのかも文化の森	40	
6	9.　5(月)	長崎県　アルカスＳＡＳＥＢＯ	—	中止　テキスト配布
7	9.13(火)	長崎県　長崎県市町村会館	—	〃
8	9.13(火)	京都府　TKPガーデンシティ京都タワーホテル	53	
9	9.14(水)	京都府　舞鶴グランドホテル	15	
10	9.16(金)	埼玉県　大宮ソニックシティ	12	
11	9.22(木)	埼玉県　ウエスタ川越	9	
12	9.22(木)	長崎県　諫早商工会館	—	中止　テキスト配布
13	9.28(水)	香川県　レグザムホール	32	
14	10.　4(火)	徳島県　徳島県ＪＡ会館	15	
15	10.11(火)	沖縄県　ちゃたんニライセンター	48	
16	10.12(水)	沖縄県　浦添市産業振興センター	53	
17	10.12(水)	大分県　ホルトホール大分	22	
18	10.12(水)	愛知県　ウインクあいち	62	
19	10.12(水)	鹿児島県　鹿屋市農業研修センター	12	
20	10.13(木)	鹿児島県　鹿児島サンロイヤルホテル	24	

令和４年度　年金シニアライフセミナー実施状況(つづき)

No.	実　施　日	実　施　場　所	受講者	摘　　要
21	R4. 10.19(水)	宮城県　ホテル白萩	26	
22	10.19(水)	愛知県　ウインクあいち	46	
23	10.21(金)	愛知県　豊橋商工会議所	35	
24	10.25(火)	愛知県　ウインクあいち	51	
25	11. 4(金)	静岡県　プラザヴェルデ	18	
26	11. 7(月)	秋田県　あきた芸術劇場ミルハス	58	
27	11. 8(火)	宮城県　ホテル白萩	28	
28	11.10(木)	静岡県　静岡労政会館	14	
29	11.10(木)	高知県　高知会館	24	
30	11.12(土)	富山県　サンフォルテ	22	
31	11.12(土)	富山県　高岡商工会議所	14	
32	11.16(水)	広島県　広島ガーデンパレス	26	
33	11.22(火)	静岡県　アクトシティ浜松	16	
34	11.22(火)	島根県　サンマリン浜田	24	
35	12. 6(火)	山口県　シンフォニア岩国	16	
36	12.17(土)	奈良県　奈良県産業会館	14	
37	R5. 1.11(水)	福岡県　北九州ウエルとばた	6	
38	1.16(月)	福岡県　飯塚研究開発機構	5	
39	1.18(水)	福岡県　博多バスターミナル会議室	18	
40	1.23(月)	兵庫県　兵庫県学校厚生会館	48	
41	1.24(火)	兵庫県　姫路商工会議所	19	
42	1.24(火)	福岡県　天神ビル	16	
43	1.25(水)	福岡県　北九州国際会議場	8	
44	1.26(木)	福岡県　久留米シティプラザ	16	
45	2. 3(金)	東京都　自動車会館	56	

(5) 会報の発行

「全国社会保険委員会連合会会報」を令和４年９月に98,000部作成し、各県社会保険委員会連合会のご協力のもと全年金委員等に配付した。

(6) 年金・健康保険委員必携の監修・購入の取りまとめ

2022年版「年金・健康保険委員必携」を監修し、13,720部の購入取りまとめを行った。

(7) 参考図書「厚生年金保険の早わかり」を配布

各都道府県社会保険委員会連合会へ所要部数について照会・要望数を取りまとめ、予算額の範囲で22,000部を配布した。

(8) ホームページについて

平成２８年度１０月から運用を開始し、積極的な情報提供に努めるとともに年金・健康保険委員活動報告等を掲載した。

令和５年度　事 業 計 画

高齢社会における社会保険事業の円滑な運営に寄与するため、厚生労働省、日本年金機構及び全国健康保険協会等と連携し、全国社会保険協会連合会をはじめ各県社会保険協会のご協力を得て、年金委員・健康保険委員制度の充実・強化及び会員相互の連携を図ることとして、本年度は、次の事業を実施する。

事　業

１．　各社会保険委員会(連合会)の活動が円滑に実施できるよう厚生労働省保険局・年金局、日本年金機構、全国健康保険協会に連携の強化等要望する。

(主な要望事項)

・厚生労働省保険局・年金局、日本年金機構、全国健康保険協会、全国社会保協会連合会、全国社会保険委員会連合会の六者による連絡会議
・各都道府県の委員会(連合会)に対する支援・協力体制の確立･強化
・日本年金機構(年金事務所)、全国健康保険協会(支部)、都道府県社会保険協会及び委員会(連合会)との協力・連携の強化
・事業主等に対する表彰の実施
・年金委員等の委嘱数の拡大

２．ブロック会議の開催支援と会議への出席

３．年金シニアライフセミナーの開催支援

・会場費、講師謝金、講師交通費、教材費の財源確保
・年金シニアライフセミナー講師派遣及び教材の斡旋（販売）
・未実施県等に対する実施勧奨

４．会報の発行

令和５年９月発行予定

５．年金・健康保険委員必携の監修等

６．ホームページの運用及び参考図書の配布